

第3次渋川市総合計画策定に係る市民説明会における意見交換概要

1 日時 令和8年7月31日（金） 午後7時～午後7時55分

2 会場 北橋公民館

3 意見交換内容（参加者16人）

No.	意見	回答
1	人口減少の状況は理解しているが、その対策を実施してほしい。	対策は実施していますが、人口減少は全国的な課題であり、特効薬はなかなかありません。現行計画を検証し、新しい計画策定につなげていきます。
2	草津町のように温泉を活用して活気あふれるまちにしてほしい。	伊香保温泉は草津温泉の宿泊者数には及ばない状況ですが、都心からのアクセスが良く、観光客数は、コロナ禍からの右肩上がりで回復しています。今後も選ばれる観光地になるよう取組を進めます。
3	人口減少対策の効果を分析しながら税金の減免、マッチングアプリを活用した婚姻数の増加、先進地の視察などの対策に取り組んでほしい。	現行計画の検証や先進的な事例を参考にしながら人口減少対策に取り組めます。
4	山林への不法投棄による水源の汚染やPFASなどを懸念している。法律で規制が行き届かないなら市独自で規制条例をつくるなどの対応を行い、厳格な取り締まりに努めてほしい。	規制条例を独自で設けることは課題が大きいです。PFASについては、国の定める基準内であり、対策も進めていますので、引き続き安心できる水道水の提供に努めます。
5	スマートシティやコンパクトシティなどインフラを広げすぎずに特定の地域に集中させ、財政の効率化を図ってはどうか。	立地適性化計画において渋川駅や八木原駅周辺などを居住誘導区域に設定していますので、今後もまとまりのあるまちづくりを進めていきます。
6	新しい道が整備されれば、企業誘致が進みやすくなると思う。群馬県が副首都に名乗り出ているように、災害が少なく企業誘致しやすい環境にあるので、力を入れてほしい。	企業を誘致するためにはインフラ整備など課題は多いですが、今年度から企業誘致を専門とした部署を立ち上げましたので、引き続き力を入れていきます。また、大きな企業だけではなく幅広い企業誘致や創業支援に取り組めます。

No.	意見	回答
8	農業は地域を守ることにつながるので、ブランド力の強化や大規模のスマート農業の支援など農業施策に力を入れてほしい。	全国的なブランドには至っていませんが、渋川市選別農薬農法（しぶせん）に取り組んでおり、JAなどと協力して強化を図っていきます。大規模な施設整備は、国や県と連携して支援体制を整備していきます。
9	小児医療センター移転後の子育て環境の悪化を危惧している。移転後の対応を検討してほしい。	県や圏域市町村、近隣の医療機関など連携した体制づくりを進めます。

<備考>

本資料は、説明会において参加者からいただいたご意見の概要をまとめたものです。説明会の結果は別途、報告書にまとめ公表します。